



INX INTERNATIONAL INK

環境・安全・衛生コンプライアンスの強化

概要

業種

化学(インキ/塗料製造)

売上高

3億米ドル、全世界で11億ドル

従業員数

1,200人

本社

米国イリノイ州シャインバーグ

Webサイト

www.inxinternational.com

SAPソリューション/サービス

SAP® Environment, Health, and Safety Management (SAP EHS Management) アプリケーション

導入パートナー

Linx/AS

北米第3位のインキ製造企業

INX International Inkは、サカタインクスグループのグローバルサプライヤーです。

同社は、SAP® Environment, Health, and Safety Management (SAP EHS Management) アプリケーションの

導入により、化学物質安全性データシート作成および化学物質追跡プロセスの自動化を実現しました。

SAP EHS Managementは包括的な自動化ソリューションとして、米国はもとより、各国における同社の化学物質/有害物質関連のコンプライアンス強化に貢献しています。

課題

- 化学物質安全性データシート作成ソフトウェアを、SAPのソフトウェアバックボーンに統合させること
- データの一元化により、可視性、整合性、アクセス性を向上させること
- 出荷ラベルの作成と配合表の変更を自動化すること
- レポート作成の回数を増やし、顧客に対して化学物質に関する報告体制を強化すること
- 将来の法規制要件に対応できる強固な基盤を確立すること

導入成功のポイント

- CRP (Conference Room Pilot : プロジェクトルームでの機能検証)により、要件を収集して、ソリューション/プロジェクト仕様に対する合意を確保
- ASAP方法論(SAPが提唱する導入方法論)の活用
- テンプレートを使用したロールアウトと事前設定済みのアクセラレーターにより、迅速な導入を実現
- ビジネスニーズに最適なタイミングで本稼働を開始
- 導入後サポートのための専用ホットラインにより、迅速な問題解決を実施

導入効果

(財務面および戦略面)

- 将来の法規制/コンプライアンス要件に向けた基盤を強化
- ソリューション主導の自動化により、プロセスの一貫性とコンテンツの正確性の改善
- 米国およびEUの事業部門において、強力なブランド保護/収益保護を実現
- プロセスの自動化/簡素化により、従業員の効率性を向上
- 分析の機能および操作性を向上

SAP選択の理由

- 化学物質追跡機能 (Substance Volume Tracking)
- ラベル管理機能のグローバル対応
- 既存の製品構成情報を、SAP ERPアプリケーションに統合可能
- 総所有コスト(TCO)の削減
- 以前からの強い信頼関係
- 化学業界におけるリーダーシップ

導入時/運用時のコスト削減のポイント

- 短期間での導入
- カスタム開発を最小化
- レガシーシステムを一掃
- サポート対象のアプリケーション数を削減
- インターフェース数を削減
- IT支出/収益を削減
- 製品範囲を厳格に管理
- 既存インフラストラクチャーを活用

(業務面)

- 化学物質追跡のサポート時間を1カ月あたり4日間から1日に短縮、レポート作成時間を1週間から1日に短縮
- 月次顧客レポートの迅速な提供(決算の翌日)
- 配合表変更/法規制データ/コンテンツ/規則の管理を強化
- 追跡機能を強化し、50万以上の製品/物質項目に対する200~300万件のトランザクションを、個別の法規制ごとに追跡
- 出荷ラベルの自動作成によるコンプライアンス強化

INX®

「SAP EHS Management アプリケーションのような統合ソリューションを

導入していなければ、今日のグローバルでの規制要件に対応する準備は、到底できませんでした」

Kevin Facklam 氏 INX International Ink 法規制担当ディレクター

自動化による法規制遵守プロセスの強化

INX International Ink は、米国 25 カ所と世界 50 カ所の生産拠点において、年間数百万ポンドに及ぶインキを生産しています。環境・安全・衛生関連の法規制遵守のために作成する文書の数も増加しており、同社が化学物質安全性データシート(MSDS)の作成に使用していたこれまでのソフトウェアツールでは、さまざまな要件に対応することが困難になっていました。「当社は、MSDS の作成を自動化し、化学物質質量追跡情報の高度な管理を実現するソリューションを導入したいと考えていました。毎日 300～600 種類に及ぶ配合表を作成している当社にとって、自動化は必須要件となっていたためです」と、同社の法規制担当ディレクターである Kevin Facklam 氏は語っています。同社ではさらに、出荷ラベルも自動作成して国際標準に準拠したいと考えていました。

グローバルコンプライアンスに対応できるソリューションの採用

INX ではソフトウェア選定時、2 つのソフトウェアソリューションを比較検討しました。「当社は既に SAP® ERP アプリケーションを導入していたため、SAP の製品で何が出来るかを見てみたいと思いました。ERP との統合環境が実現すれば、そのメリットが得られるはずだと考えたのです」(Facklam 氏)そこで同社は、導入パートナーである Linx/AS の協力を得て、SAP Environment, Health, and Safety Management (SAP EHS Management) アプリケーションの CRP (Conference Room Pilot : プロジェクトルームでの機能検証) を実施し、最終的な結論を下しました。「SAP EHS Management はまさに、当社が必要としていた機能を備えていました」(Facklam 氏)

導入の迅速化

Linx/AS は、ASAP 方法論、事前設定済みのアクセラレーター、サードパーティーのデータコンテンツを活用して、INX への SAP EHS Management 導入を 6 カ月間で完了しました。このプロジェクトで行われたデータ移行は、75,000 以上の配合物質、最終生成物、中間物質、原材料物質、リストアップされた 2,000 種類の物質、そして 50,000 種類もの MSDS 文書を対象とするものでした。「当社の文書作成方法に沿って MSDS 文書を自動化するテンプレートの設計と修正を、Linx/AS の主導で実現しました」(Facklam 氏)本稼働は、米国のいくつかの拠点を皮切りに段階的に進められました。トレーニングの実施と専用サポートホットライン設置には、INX 社内のリソースが活用されました。

プロセスの自動化

SAP EHS Management と SAP ERP の統合によって、INX は手作業による処理やインターフェースを削減し、製品安全管理部門の生産性を強化しました。「以前は、専任の安全管理担当者が 2 名、フルタイムですべての MSDS 文書を作成していました。現在は、彼らに対して製品安全管理における別の側面からのクロストレーニングを実施しており、より付加価値の高い業務が実現しました」(Facklam 氏)

一貫性と効率性の実現に向けて

業務プロセスの自動化によって INX は、従業員の効率性を高めると同時にプロセスの一貫性とコンテンツの正確性を実現しました。たとえば、化学物質質量追跡 (SVT) 機能の自動化が実現した

SAP ジャパン株式会社

本社 〒100-0004

東京都千代田区大手町 1-7-2 東京サンケイビル

TEL 03-3273-3333 (代表)

http://www.sap.com/japan/

ことで、スーパーファンド修正・再授權法 (SARA) や重金属含有量のレポートを顧客に提供できるようになりました。

「私たちは、いまや SVT レポートを顧客に毎月提供することができます。当社では、50 万以上の製品 / 物質項目を対象とする 200～300 万件にも及ぶトランザクションを追跡しており、これによって生成されるデータ量も膨大になります。以前は、レポートを作成するために、従業員 1 人が毎月 3～4 日間フルタイムで作業してデータをやり取りする必要がありました。いまやその仕事は、1 人の担当者が月に 1 日で終わられます」(Facklam 氏)

同社は今後この機能を、化学物質の登録、評価、認可、制限に関する EU 規則 (REACH) への対応に使用したいと考えています。

将来に向けた取り組み

INX International Ink は、SAP EHS Management によって、現在のニーズだけでなく、将来の法規制やコンプライアンス要件に対応するための強力な基盤を実現しました。「当社は、グローバルサプライヤーとして成長を続けています。SAP のソフトウェアフレームワーク、ひいてはそのグローバルなコンプライアンスソリューションを最大限に活用できたことが、当社にとって最大のメリットです」(Facklam 氏)

導入パートナー

Linx/AS は、製品ライフサイクル管理を専門とする、株式非公開のコンサルティング企業です。新製品の開発や市場投入、法規制 / コンプライアンスの分野において、戦略的ビジョンの確立を支援しています。



49009305J (SE/09/05)

© 2009 SAP AG. All rights reserved. SAP, R/3, SAP NetWeaver, Duet, PartnerEdge, ByDesign, SAP Business ByDesign, および本書に記載されたその他の SAP 製品、サービス、ならびにそれぞれのロゴは、ドイツおよびその他の国々における SAP AG の商標または登録商標です。

Business Objects および Business Objects ロゴ、BusinessObjects、Crystal Reports、Crystal Decisions、Web Intelligence、Xcelsius、および本書で引用されているその他の Business Objects 製品、サービス、ならびにそれぞれのロゴは、米国およびその他の国々における Business Objects S.A. の商標または登録商標です。Business Objects は SAP のグループ企業です。

本書に記載されたその他の製品およびサービス名は、それぞれの企業の商標です。本書に記載されたデータは情報提供のみを目的として提供されています。製品仕様は、国ごとに変わる場合があります。

これらの文書の内容は、予告なしに変更されることがあります。また、これらの文書は SAP AG およびその関連会社 (SAP グループ) が情報提供のためにのみ提供するもので、いかなる種類の表明および保証を伴うものではなく、SAP グループは文書に関する誤記・脱落等の過失に対する責任を負うものではありません。SAP グループの製品およびサービスに対する唯一の保証は、当該製品およびサービスに伴う明示的保証がある場合に、これに規定されたものに限られます。本書のいかなる記述も、追加の保証となるものではありません。

THE BEST-RUN BUSINESSES RUN SAP™

